

熊本地震で被災された皆様、関係者の皆様心よりお見舞い申し上げます。



- 1、熊本の地震に思う事
- 2、器具交換で出来る節水
- 3、災害に備える
- 4、太陽光発電で得をする

新耐震基準の建物まで倒壊してしまったのは熊本地震では、東日本大震災のような「津波」「原発事故による放射能」の影響がない分復興が早く進むのではと期待していたのですが、震度7級の前震と本震、頻繁に続く余震で揺れるたびに倒壊する建物が増えてゆくため、なかなか進まないのが現実の様です。新聞の記事に「**新耐震、全壊50戸超**」という見出しがありました。震度7の前震では倒壊しなかった新耐震基準の建物が、本震（震度7クラス）と続く震度6クラスの余震によって次々と倒壊し、犠牲者が増えてしまいました。

耐震基準は、何回も繰り返し大きく揺られることは想定されていなかったのです。

又、熊本は、これまで地震が少ない地域だったせいで、耐震、震災に対しての意識が薄かったようです。

家具や大型家電の固定、食器戸棚や吊戸棚、本棚などの飛び出し防止、ガラスの飛散防止などの対策をしていれば、もっとケガが防げたのにと、テレビの報道を見るたびに歯がゆい思いをしましたが、同時に自分の周囲にもっと伝えていかなければという思いを強く感じました。

繰り返される強い揺れでも倒壊しない建物に

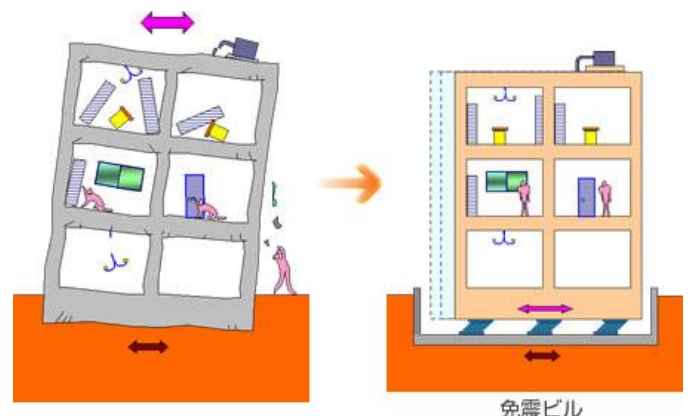
新耐震基準では、震度6から7の地震が繰り返される事は考えていません、震度7クラスの本震で建物が倒壊しなければ、建物の中に居る人をまもれると想定された基準です。

熊本地震では、狭い範囲に集中して大きな地震が何回も繰り返されるという今までにないパターンであるため局地的に大きな被害が出ましたが、震源地から少し離れた場所では、被害が少ない地域も沢山あり格差が大きいようです。そして、私達建築関係者にとって衝撃的なことは、建物の基礎、土台、柱などを固定する**ホルダダウン金物**が引きちぎられていることです。

このようなことを考えると、建物の地震対策としては耐震だけではなく、**免振システム**を組み入れることが重要になってくるのではと考えられます。わが社がお勧めする「免振装置」は家族と健康を守る家づくりには最適と考えています

免震システムを組み込むことで、震度7の揺れを震度4位の揺れに軽減します、震度4は東日本大震災の東京の震度に相当します。本震での建物のダメージを最小限に出来れば、自宅で過ごすことが出来ます。

避難所で周りに気を使いながら何日も過ごすよりは、多少の不便があっても住み慣れた自宅の方が安心なのではないでしょうか、



器具を取り替えたら節水も出来た

節水トイレの効果体験しませんか

家のトイレの便器、考えてみたら20年位使っているかも、そろそろ取り替え時かな!と思ったら、**当社にご連絡下さい。**

便器を取り替えただけで、水道料金が3割から4割位安くなった経験者からのお勧めです。



TOTO,LIXIL 等の
超節水トイレ
便器交換工事
17万円~(税別)
便器の種類による

世田谷区にお住まいの方は、29年3月までのエコ工事で工事金額の1割の補助金がもらえる制度があります。(条件あり、当社にお問い合わせを)

シャワーの方が使う水は少ない?と置いていたら

最近、若い人を中心に「シャワーで汗を流せば十分」「朝シャワーでスッキリ目覚めを」とシャワー派が増えている様です。毎日浴槽にお湯を入れるのは不経済と考えている方も。(特に夏は)ところが、15分シャワーを出しっぱなしにすると、浴槽一杯分の水を流したことになるそうです。シャンプーや身体を洗っている間は止めるなど、こまめに止めたり節水型のシャワーに替えるとかなりの量の水が節約できます。一時止水スイッチ付にするのも効果があります。

止水スイッチ付節水シャワーヘッド



一時止水スイッチ付シャワーヘッド
止水スイッチではないシャワーから交換したい方、水栓が対応しているかを調べますので**ご相談下さい**、対応していない場合「水漏れ」等が起きてしまいます

他に出来る節水は?

- *洗濯はある程度まとめてから洗う
- *風呂の残り湯を利用する(洗濯、水やりなど)
- *蛇口をこまめに止める。(レバーハンドルが便利です)交換出来ます。

熱中症・残暑でも気を抜かないで
室内、就寝中でも要注意。

熱中症を防ずするには
暑い時間帯の外出はをできるだけしない
外出時は帽子、日傘等で直射日光を避ける
こまめに水分をとる(塩分として梅干も)
スポーツドリンクも良い
エアコンをうまく利用する。
湿度が高く蒸し暑い日も要注意です



省エネの為に、電気代を節約しようと暑さを我慢して「エアコン」を使わない方がいます。10年以上前のエアコンは、効率が悪く電気を沢山使いますが、最近の新しいエアコンにした方は電気代を見てびっくりしています。
変な音がする、調節がうまくいかない、かなりの年数使ったいる。
そろそろ寿命です。壊れる前に取り替えませんか!
暖房にも使うお宅は、今がチャンス

節水トイレ、エアコン、節水シャワーヘッド、
止水スイッチ付シャワーヘッド、
節水水栓(キッチン)、水栓用レバーハンドル等

各種器具、設備の交換は当社にご相談下さい
03-3307-8884

酷暑の中の水不足、「給水制限で断水も」と危ぶまれましたが、断水は避けることが出来そうです。水不足の解消になると言われる「秋の長雨」最近では「梅雨時」よりも雨量が多く、建物への悪影響や浸水、洪水、がけ崩れなどの土砂災害、等多くの犠牲や損害を引き起こす原因ともなっています。

雨漏り・早くみつけて!

天井や壁にシミが出る (室内)
雨降りの日に何処からか「ぼたぼた」と雨だれの音がする
外壁の水のシミが何時までも消えない
じめじめしてかび臭い気がする



雨漏りは屋根からだけではありません。
外壁のひび割れ、窓などの廻りの隙間、軒先等から入った雨水は、建物の思いがけないところに入り込んで、柱、土台など目に見えないところを傷めます。

自然現象(風雨、雹)による災害で、被害を最小にするには、普段からの適切な準備が大切です。まず、ご自分の住まいが、大雨が降ったらどのような被害があるか、知っておく事も大事です

- 近くに坂、山、川、崖がある — 土砂崩れ、土石流、浸水、洪水
- 自宅が周囲に比べて低いようだ — 周囲の雨水が流れ込んで浸水
- 昔の地名に、災害の起きやすい文字が含まれている(谷、川、坂、山、池、沼、沢等)
- 地域の災害の履歴、古くから住んでいる人の経験談、言い伝えなど
こんな事を機会があったら調べておくといいでしょう

災害から身を守るには

自宅の中で安全に避難できる場所を決めておく。
近くの避難所を確認し、経路を確認する。
気象情報を把握特に地域の情報
早めの対処が大事。まだ大丈夫? は危険
避難所等への移動は明るいうちに、(暗くなると足元が見えず危険が増します)

避難するときの持ち物は、必要最小限にした方が
良いです、絶対に必要な物のリストを作っておき、
普段あまり使わないものはすぐに持ち出せるように
しておくといざという時に「慌てて忘れた。」を
防げますね。

自分で持てる大きさ、重さにまとめましょう
重くなってしまうと避難時に支障が・・・



思いがけない天災の落とし物

この写真、雨樋に穴を開けたのは2年前に降った雹(ひょう)です。年数が経った雨樋、ベランダやカーポートの屋根などの目立たないところにも穴があるかもしれません、気付かずにいると大事なものを濡らしてしまったり、雨だれの跳ね返りが原因で土台の下から水が入り痛めてしまう等、建物を傷める原因になってしまうことも有ります、定期的に点検をしましょう

イベント参加のお知らせです

烏山コミュニティまつり に参加します、

日時 2016年10月30日(日) 雨天決行

9時30分~午後3時

烏山区民センター広場

ぜひお立ち寄りください、掘り出し物があるか

美味しいものがいっぱいの模擬店
手作り品、リサイクル品の販売、
ふるさとの物産品の販売、バンド演奏
防災用品の展示、説明 など楽しいこと
役に立つことがいっぱいです。

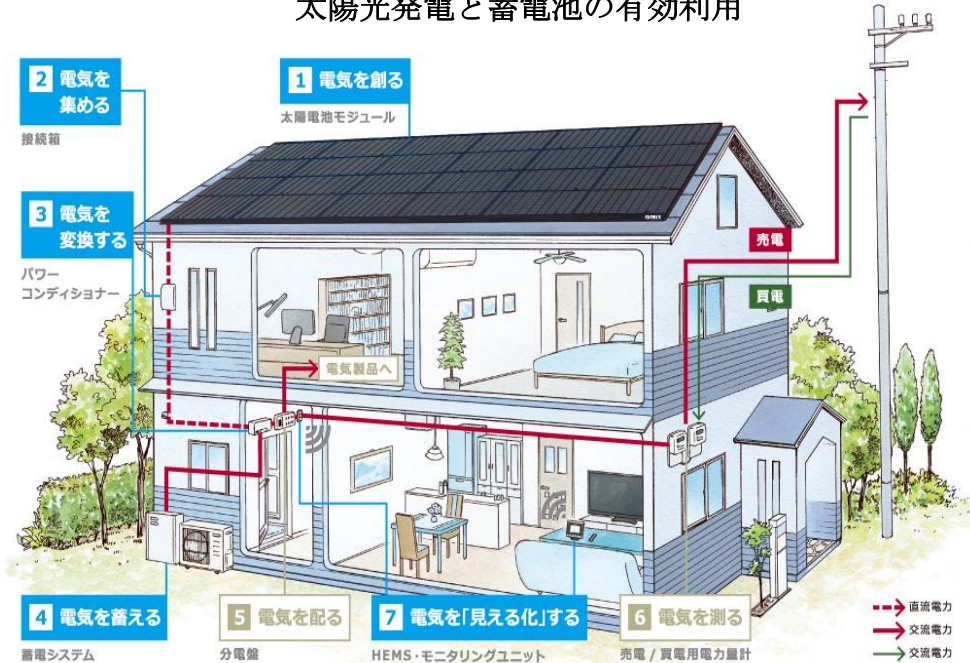
ALPホームで家族を守る

ALPホームは地震に強い耐震住宅です、また自由設計で若い世代でも建て易く、子育てしやすい建物として、33坪、2階建て2LDKで、坪44.8万円からの住宅を開発しました。家族構成の変化や趣味の部屋づくり等にも対応する事が出来ます。



当社お勧めの、カナメソーラールーフの施工写真です屋根一体型の為、屋根の葺き替え時に施工してもでこぼこが無くスッキリしたデザインに、仕上がります

太陽光発電と蓄電池の有効利用



上手に使って節約しよう

太陽光発電は平時には光熱費を軽減するとして注目を浴びており、蓄電池と連携することによって買電を0に近くする事が出来ます。

又、非常時にも普段と同等に近い状態で使用出来、災害時にも照明、情報収集のための機器（テレビ・ラジオ・携帯電話）の電源、食料の保存や調理のための熱源、冷暖房等の電源として使えます。弊社で取扱っている『カナメソーラールーフ』は蓄電池との連携できる商品もラインナップされ、より実用的になりました。雨漏りしないソーラールーフは建物に優しいだけではなく、環境にも優しく、又、平時でも非常時でも住む人に優しい商品です。太陽光発電の助成金制度は終了しましたが、蓄電池設置やZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）の補助金制度を使うことが出来ます。

**家の修理やリフォームを考えているお知り合い、ご紹介下さい
ご成約の際には、お礼をさせていただきます。**

株式会社アンドウライフプラン

電話 03 - 3307 - 8884

FAX 03 - 3326 - 6044

住所 東京都世田谷区北烏山7-8-21

(ホームページ) alp-andou.com 又は(アンドウライフプラン)で検索して下さい。

(メールアドレス) alp@alp-andou.com メールでのお問合せはこちらどうぞ